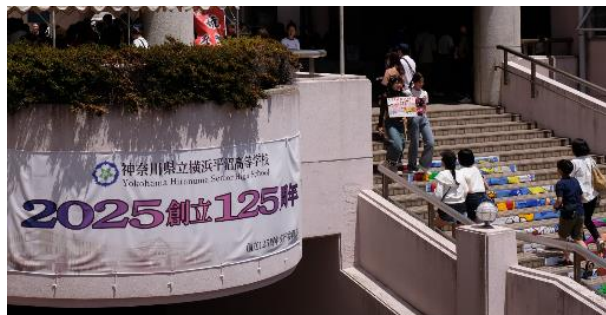


横浜平沼高等学校

グローバル社会で活躍する人材を育てる本校へ
「神奈川県まなびや基金」を通じた寄附のお願い



本校は令和7年に創立 125 周年を迎えます。高等女学校時代からの卒業生は 39,000 人を超え、広く社会に貢献してまいりました。

「神奈川県まなびや基金」を通じて、本校では三つの寄附をお願いしています。それぞれの申込方法にご注意いただき、教育環境整備や教育活動の充実にぜひご協力ください。

【事業提案型寄附のご説明】

次の二つの事業を提案させていただいており、県のホームページから応募できます。

① 小ホール音響機器の整備 募集金額 160 万円

小ホールはこれまで生徒の活動を支え、多くの団体に活用されてきました。ホールフロアで全てが操作できる最新の音響機器を導入することで、より親しまれるホールに生まれ変わります。

② 楽器の購入 募集金額 350 万円

吹奏楽、オーケストラの両部では楽器の共用もできますが、高額な楽器には手が届きません。創立 125 周年の節目にあたり、ファゴットとハーブを購入し、レパートリーの幅を広げます。

【事業提案型寄附の申込方法】

県ホームページ「神奈川県まなびや基金(事業提案型)への寄附のお願い」で本校事業のページを開き、寄附を申し込みください。ふるさと納税制度も活用できます。

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/en7/cnt/f6088/p1.html>



【学校指定寄附のご説明】

平成 24 年から本校指定のご寄附をいただき、空調設備の修理や屋外照明の整備などに広く活用させていただきました。次の整備にご賛同いただき、申込フォームでご連絡ください。

③ テニスコート照明設備等の整備

屋外運動施設の照明では最後となるテニスコート照明設備の整備を、今年度から 125 周年を迎える来年度にかけて計画しています。また、空調設備の改修や猛暑・酷暑対策を継続させてください。

【学校指定寄附の申込方法】

右のコードか下の URL からアンケートフォームを開いて入力し、送信してください。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSc7ODopokQg2BC_42l-DzPzmwslQV7OpVRDqmCn1smbTo9YDQ/viewform

後日、教育委員会から振込用紙が届きます。ふるさと納税制度も活用できます。



「神奈川県まなびや基金」を通じた寄附にはこんなメリットがあります

- ・ まなびや基金への寄附は寄附金税額控除の対象となります。
- ・ ふるさと納税制度の対象なので、神奈川県内にお住まいの方を除き、返礼品を受け取れます。
- ・ 法人の方は、寄附された金額が損金算入の対象となります。
- ・ 企業版ふるさと納税制度の活用もできます。(県外に本社が存在する企業が 1 件 10 万円以上の寄付をした場合、寄付額の最大約9割の税額控除を受けられる)